

小学校
4年

世界一美しいぼくの村 – 読書会を開こう –

茨木市立天王小学校

教科	国語	単元名	考えたことを文章にまとめよう「世界一美しいぼくの村」
----	----	-----	----------------------------

本単元で育む学びスキルと学校図書館

- ① – STEP 2 BCD
- ② – STEP 2 F

該当番号の詳細内容は

「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



単元でつきたい力

(教科等でつきたい力)

文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気づく力。

(学校図書館等の活用でつきたい力)

「ぼくの村」シリーズや結末について考えさせられる物語を読み、物語の終わり方についての自分の考えをもつ力

単元における学習の展開 (全12時間) (学校図書館等を活用した時間に☆印)

第1次 (1時間)	○学習の見通しをもつ。 ・アフガニスタンの場所を確認したり、知っていることを話し合ったりする。
第2次 (8時間)	○「世界一美しいぼくの村」を読み、感想をもつ。 ・全文を読み、初発の感想を書く。 ・家族やパグマンの村に対するヤモの思いを考える。 ・物語の終わり方について、考えたことを伝え合う。
第3次 (3時間)	○「ぼくの村」シリーズや結末について考えさせられる物語を読む。(☆) ・自分で選んだ物語の始めの方を読み、結末を予想する。(本時) ・実際に最後まで読んで、感じたことや考えたことを話し合う。 ・グループで読書会を開き、自分が読んだ本を紹介し、結末を通して感じたことや考えたことを伝える。

おはなしのさいごを考える

タイトル	作者・著者	出版社
1 赤いろうそくと人形	小川 未明	偕成社
2 「あらしのよるに」シリーズ	きむら ゆういち	講談社
3 オオカミがきた	イソップ	岩崎書店
4 オオカミのともだち	きむら ゆういち	偕成社
5 おじいちゃんがおぼけになっちゃったわけ	キム・フォックス・オーカソン	あすなろ書房
6 おねしょのかみさま	長谷川 豊史	学研教育出版
7 おまえうまそうだな	宮西 達也	ポプラ社
8 おまえうまそうだな きよならウマソウ	宮西 達也	ポプラ社
9 かたあしだしょうのエルフ	おのき がく	ポプラ社
10 サーカスのライオン	川村 たかし	ポプラ社
11 スーホの白い馬	大塚 勇三	福音館書店
12 ゴーっとぞっとだいきさま	ハンス・ウィルヘルム	評論社
13 だいこんどのむかし	渡辺 節子	ぼるぶ出版
14 だいじょうぶだいじょうぶ	いとう ひろし	講談社
15 ちいちゃんのかげおくり	あまん きみこ	あかね書房
16 てぶくろをかいて	新美 南吉	ポプラ社
17 でんでんむしのかなしみ	新美 南吉	星の集會
18 としょかんライオン	ミシェル・ヌードセン	岩崎書店
19 流いた赤おに	浜田 広介	偕成社
20 なまえのないねこ	竹下 文子	小峰書店
21 のら犬ボン	たじま ゆきひこ	くもん出版
22 花きき村	斎藤 隆介	岩崎書店
23 100万回生きたねこ	佐野 洋子	講談社
24 まつげの海のひこうせん	山下 明生	偕成社
25 やさしいライオン	やなせ たかし	フレーベル館
26 わすれられないおくりもの	スーザン・バーレイ	評論社
27 あなのはなし	ミラン・マラーリク	偕成社

本時のねらい

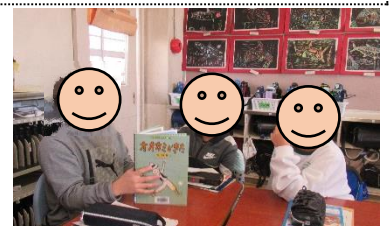
・自分で選んだ本について、結末を想像したり、最後まで読んで感じたことや考えたことを書き表す。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用及び言語能力の育成のためのポイント・指導上の留意点
導入 (5分)	1. 本時の学習課題を確認する。 ・ブックラックの中から、自分で読みたいと思った本を選ぶ。	結末について考えさせられる本をメディアサポーターや言語担当が選書し、ブックラックに集める。
展開 (35分)	2. 物語の冒頭の部分を読み、結末を想像して書く。 ・ワークシートに想像したことを書く。 3. 最後まで読んで、物語がどういった終わり方だったのか書く。 ・2～3文くらいにまとめて書くようにする。 4. 結末から考えたことを書く。 ・自分の予想と比べてどうだったか。 ・本当はどうなってほしかった、物語の続き、登場人物の気持ちなど、自分が想像したり考えたりしたことについて書く。	・結末を想像するため、先に全部読んでしまわないように伝えておく。 結末を想像しながら読むことで、読む目的が生まれ、読書意欲が高まる。 「自分の考え」の部分について、くわしく書けるように観点について丁寧に説明する。
まとめ (5分)	5. 学習のふりかえりをする。 ・読書会に向けて、次回も同じように物語の結末について考えながら、読書をする取り組みを行うことを知らせる。	・何冊か読んだ中から、読書会で伝えたい物語を選ぶようにする。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・物語の結末を予想しながら読むことで、最後はどうなるんだろうと楽しみながら読んでいた様子だった。
- ・物語の結末の部分について、自分の予想と比べて、こうなってほしかった、続くとしたらこうなっているだろうなど、自分なりの考えや思いをもつことができた。何冊も読んでいくことで、感想が深まっていた。
- ・友だちの読んだ本の感想を聞くことで、その本に興味をもち、質問や手に取って読む姿が多く見られた。自分の読んだ本とのつながりや違いなどにも気づき、読み比べて楽しんでいった。
- ・読書会後のふりかえりには、「友だちが紹介した本を読んでみたい」という感想が多くあり、読書意欲の高まりを感じた。



読書会にて、自分が読んだ物語について、友だちに伝える様子